

学校給食始めて三十年

児童生徒の体位向上

戦後、学校給食がスタートしてから三十年。食糧不足の中で始まった学校給食ですが、この三十年の間にずい分と変わってまいりました。三十周年を契機に学校給食の今まで歩いてきた歴史をとらえてみますと――

学校給食の方針が初 大連連、学校給食実施の着、虚弱児童等だけでなく、全児童を対象に学校給食を、実施するの取組が、教育効果を示した。その内容は①貧困児としては①栄養の知識を身、②手や食器類の清潔への配慮、③食事の作法などの食事訓練④偏食の矯正⑤家庭における食生活の合理化等の十項目をあげてきた。しかし、通達が出されたものの、国民全体が物質難などであえいでいたため、千歳の三都県で試験的に実施。その結果、順調に進展し、翌二十一年全国的にひろがり、一年間で小学校三千四百五十校、二百九十七万人の児童に対して学校給食が行われるようになった。



交通事故や病気の発生を避けるため、冬場の向かえ、献血量が減少してきており、保存血液が不足しています。献血は人を助け、わが身を守る。を合言葉に、愛の献血運動に協力をお願いします。

不足する保存血液 愛の献血を!

新潟市での献血量は、昭和四十八年度が七千四百四十六本、四十九年度八千七百六十本、五十年一萬三千六百九十九本と年々増えてきています。しかし、市内の医療機関での使用量は、昭和四十八年度が二万七千六百六十四本、四十九年度二万三千六百九十九本、五十年一萬六千六百七十三本と、異赤十字血液センターでは

昭和22年 放出物資でスタート

新潟市で学校給食が始まったのは昭和二十一年一月、放出物資の缶詰による国民学校二十六校で実施されました。当時の学、調味料、ま

昭和29年 学校給食法成立

二十九年には、学校給食法が成立し、十月には、ボイラー設備による新しい調理室が設けられ、折々、文部省から日本一の折紙を付けられるまでになりました。先生方の給食に対する熱

昭和48年 三歳児検診

昭和48年8月生まれ 午後1時～2時半 持参するもの 母子健康手帳

対象 昭和51年10月生まれ 午後1時～2時 持参するもの 680円(レントゲン直接撮影費)、母子健康手帳。東保健所は、時間がかかりますので、おむつ、ミルクを余分にをお持ちください。

対象 昭和48年8月生まれ 午後1時～2時半 持参するもの 母子健康手帳

献血は 十六歳から 六十四歳まで 献血は、十六歳から六十四歳まで、体重が男児四十五kg、女性四十kg以上の人ならだれでもでき、献血後は、普通の仕事をしてもかまいません。入浴や洗顔を控えてください。献血された血液は、まずA B O式と結式の血液型検査をします。そのほか、肝機能、HB

この会は、目まぐるしい変動を続けている農業情勢の中で、農家の嫁として今ならぬ事がある。農業改良普及員の協力指導を受け、半年前に発足の運びとなり、会の学習目標は、仲間作り、脱脂粉にかわつてからは、粉米が形形になつてしまつてかすのみに大変でした。と当時の様子を話してくれました。

農家の嫁として 今一步脱皮を 志田佳子 〇〇生活から農家に嫁いだ人も、農業学習の面では多いに意欲を見せ、一人ではなかなか行けぬ事、大きな脱皮所見や調理実作、創作の基礎(移動研修

第四回誕生年金 文化会館 「あわせ講座」 第四回新婦生活年金会館 開催場所がとおり 開催日(二月二十一日) 午後十時から午後四時まで 会場 新潟厚生年金会館 (流布場二一九一四

新潟市学童の体位の経過

昭和	性別	身長		体重	
		6年男	6年女	6年男	6年女
21年		129.8cm	130.4cm	27.7kg	27.6kg
30年		135.3cm	136.5cm	30.0kg	31.2kg
40年		139.7cm	142.0cm	32.0kg	35.8kg
50年		143.5cm	145.8cm	36.2kg	37.6kg

健康相談

対象 坂井輪地区 日時 1月27日、午前10時～正午、午後1時～3時 場所 真砂町会館

献血車「ゆうあい号」日程

1月24日、午前10時～午後4時、県立新潟女子短期大学(海老ヶ渕) 1月29日、午前9時～午後4時、北越製紙(株)新潟工場(福)

離乳食講習会

日時 1月26日、午後1時～3時半 場所 東保健所指導室 対象 生後4か月以上達した赤ちゃん、第1子をお持ちのお母さん方 持参するもの 母子健康手帳

三歳児検診

対象 昭和48年8月生まれ 午後1時～2時半 持参するもの 母子健康手帳

股関節検診

対象 昭和51年10月生まれ 午後1時～2時 持参するもの 680円(レントゲン直接撮影費)、母子健康手帳。東保健所は、時間がかかりますので、おむつ、ミルクを余分にをお持ちください。

酒害相談

東保健所 2月4日 午後1時～3時 2月18日 西保健所 2月9日 2月23日

酒をやめたい、やめさせたい、体が心配だ、酒のために家庭不和で困っているなど、酒で悩んでいる人のための相談です。電話で予約してください。

東保健所指導普及係 ☎41-4111内線246 西保健所指導普及係 ☎66-5171内線6